



新年を迎えて



理事長
宮坂 壽一

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は当センターの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。センターの運営を取り巻く環境は、高齢法の改正やインボイス制度、フリーランス新法などの導入の影響もあり厳しさを増してきています。また我々の生活環境も自然面では、

地震災害や、気候変動、クマの出没など、社会面では、物価高騰、トランプ関税、中国との関係悪化など、解決策の見えない先行き不透明な状態が継続しています。会員の皆様におかれましては、今年も無理せず、焦らず、油断せず、健康に留意され、一日でも長く、生きがいを持って活動されることを祈念いたします。

これからもセンターの発展と会員交流の促進、健康で生き生きとした楽しいシルバーを目指しましょう。今年もよろしく願いいたします。



令和8年1月



各市町村長との懇談会開催について

シルバー人材センターでは、会員の動向や受注・契約などの運営状況の他、地域貢献を視野に入れ強化した取り組みを市町村長様にもご理解いただくことや新年度に向けた支援について、理事長・各市町村出身理事が出席し懇談会を開催しています。

今年には11月6日に原村・10日に富士見町・17日に茅野市において開催し、令和8年度における支援について要望をいたしました。



- ①市町村補助金は、国庫補助金と同額の予算措置をお願いしたい。
 - ②市町村から委託されている業務は、令和8年度も継続をお願いしたい。
 - ③「公益法人認定法」の改正(令和7年4月施行)により、現在会員から選出している「理事」について、外部から1名以上選出することとされました。
- シルバー人材センターでは組織市町村から選出することとし、茅野市・富士見町・原村の順による輪番制としたので、ご理解・ご協力をお願いしたい。

以上、3項目の要望についてご承諾いただきました。

また、意見交換では、当シルバー人材センターが地域貢献を視野に入れ取り組んでいる「空き家管理業務」「墓地清掃業務」は、市町村においても課題であるため、その協力に感謝し、今後も連携・強化していきたい旨のお言葉をいただきました。

茅野市長、富士見町長、原村長より 新年のメッセージをいただきました。



茅野市
今井 敦 市長

新年、明けましておめでとうございます。茅野広域シルバー人材センター会員の皆様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、皆様方には、日頃から格別の御支援と御協力を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。急速に進む高齢化社会においては、高齢者による多様な形での社会参加が求められており、シルバー人材センター

の担う役割は一層重要なものとなっております。本市といたしましても、令和6年度から「第7期茅野市高齢者保健福祉計画」を策定し、シルバー人材センターの運営支援に努めるとともに、高齢者福祉施策に取り組んでいます。今後とも高齢者の社会参加と生きがいの増進に向け、お力添えいただきますようお願い申し上げます。



富士見町
渡辺 葉 町長

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、茅野広域シルバー人材センターにおかれましては、市町村民の皆様のニーズに答え、地域の活性化・福祉の向上に大きくご貢献をいただいておりますことに対し、深く敬意を表します。少子高齢化が進む今日、働く意欲のある高齢者が、生涯現役で活躍し続けるため

結びに、会員の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



原 村
牛山 貴広 村長

平素より、茅野広域シルバー人材センターの皆様におかれましては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、地域に密着した多様な就業機会の提供を通じて、高齢者の社会参加や健康維持、生きがいづくりに多大なる貢献をいただいております。とに、心より感謝申し上げます。また本村においては、公共施設等の管理など、地域社会を支えてくださっている皆様のご努力に、改めて深く敬意を表します。65歳定年延長など、昨今の高齢者の働き方の変化は、皆様の活動に多大な影響を及ぼしてい

る状況にあります。しかしながら、このような状況であるからこそ、高齢者の生きがいづくりを支援するセンターの役割は、今後益々重要となってくると考えます。地域の高齢者が充実した生活を送ることができるよう、また、センターの活動を通じて世代間の垣根を超えた交流を図ることにより地域共生社会がさらに発展するよう、引き続き茅野広域シルバー人材センターと共に取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

総務委員会より

令和7年度 第1回地域班長会議報告

茅野地区

10月15日(水) ゆいわーく茅野 ①10:00~ ②13:30~ 参加25名・不参加1名



茅野地区

富士見・原地区

10月16日(木) 富士見町民センター 13:30~ 参加者14名・不参加5名



富士見地区

地域班長会議を宮坂理事長ならびに國枝事務局長が同席のもと、2年ぶりに開催しました。久々の開催のため、地域班の目的を理解していただき、地域班長の役割としてシルバー人材センターと会員のパイプ役として、会員の現況把握を行いました。また、各種文書配布、イベントや定時総会の出欠確認を行う役割があることの説明を行いました。文書配布時にはできる限り班員とフェイスtoフェイスでコミュニケーションを図ることもお願いをしました。

地区合同地域班会議では会議内での担当役割の説明、会場設営や議事運営を輪番制で対応するようお願いをしました。もうひとつの活動として、班内の会員相互の交流や親睦のための企画と実施もお願いしました。

令和7年度 合同地域班会議

今年度茅野地区4拠点、富士見地区、原村地域各1拠点、計6拠点で開催しました。

宮坂理事長より、シルバーの運営状況を少しでもご理解いただきたいとの話から始まりました。



原地区

昨年度はコロナ過に伴い約6年ぶりに3月に事務所主導で開催しましたが、今年度から各地区の班長を中心に、コロナ禍前の形で受付、地区班長に司会を行って頂き全体の参加者は557名中、各班とも約3割の会員さんが出席して頂きました。

主な内容は、『センターの概要、各委員会の中間報告、事故発生状況、入会募集、つどい銀の家、互助会同好会、各地域班の懇談会』等約1時間30分程の会議となりました。

各地域班の懇談会では、自己紹介及び今の仕事状況など、初めての方も話をしながらコミュニケーションをとって、色々な意見が出ていました。

今回、情報交換の場として会員の中で、参加して良かったと意見も出ました。各地区の班長、また会員のご協力のもと、無事開催出来たことに感謝申し上げます。

また、今回都合で参加出来なかった会員も、次回は是非参加をお願いいたします。

安全委員会より

安全パトロール

会員の皆様には、日頃から安全就業にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターにおける今年度事故発生状況は、9月末時点で6件と当初目標(5件以下)をすでに上回っており、会員の皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

さて、安全委員会による安全パトロールも今年度3回目となり、10月14日(火)原事務所管轄の草刈り作業に関して実施させていただきました。今回のパトロールも会員の就業環境や危険度(特に飛び石)、休憩頻度や就業時間、作業方法や服装などのチェックをさせていただき、必要に応じたアドバイスをさせていただきました。

今回の就業場所は、休耕田を今年初めて草刈りする状況で、雑草が1m以上繁茂する悪条件下ではありましたが、外周状態確認を手始めに、外周部の草刈り作業が行われ、さらに内部草刈りへと進められており、会員の安全意識の高さと気配りのよさなど強く感じることが出来ました。



令和7年度安全・適正就業推進大会

「標語入選」

長野県シルバー人材センター連合会主催 令和7年度安全・適正就業推進大会が11月20日(木)岡谷市文化会館カノラホールにて行われました。本大会において当センター会員の五味和広さん(富士見地区)の安全標語が入選し、表彰式で県連合会会長より表彰を受けました。

この度の入選誠におめでとうございます。



令和7年度 安全・適正就業標語表彰

佳作 『繰り返す 基本作業が 身を守る』 五味 和広(富士見)

五味さんご本人よりひとことコメントをいただきました。

「シルバー人材センター入会前は、会社で安全部門に携わっていました。そんな背景で安全標語も身近だったと思います。シルバー会員としての仕事に「ふと、安全標語」が頭に浮かんでくるような感じでした。」

五味さんには当センターへ毎年安全標語を応募していただき大変感謝しております。安全標語を考えることで、日頃から安全への意識も高まり安全な就業につながっていたのではないのでしょうか。

【マイタイムラインを作る】

高齢者の防災 ワンポイント アドバイス

マイ・タイムラインとは、一人ひとりの防災行動計画(タイムライン)です。

※あらかじめ台風等の接近や大雨によって河川の氾濫が予想される時に、一人ひとりの生活にあったオリジナルの防災行動・避難行動を時系列的に整理し、家族で考え、命を守るための防災避難行動計画。

いつ逃げるかを事前に決めておく。

※地震の発生への備えをすること、発生後の行動計画をあらかじめ決めておく、生き延びるための行動計画。



就業現場紹介

蓼科高原 バラクライングリッシュガーデン

長野県茅野市北山栗林5047

事業内容

英国式の庭園で、アフタヌーンティーやランチなども楽しめます。

会員さんのインタビュー

【ベーカリー】(橋爪 糸み子さん)

焼いたスコーンやクッキーをビニール袋に詰めて機械で密閉する作業をしています。この仕事を始めて14~15年経ちますが、職場の人間関係がよく、毎日楽しく仕事をしています。



【レストラン】(野本 恵美子さん)

洗い物やドリンクバーの飲み物の補充などを行っています。仕事を始めて4年になりますが、社会との繋がりを感じ、達成感もあります。足腰も丈夫になり、芸能人や外国の方など色々な方とお話ができて、楽しく仕事をしています。



就業先の声

【職員の方】

シルバー会員の方は、職場の人間関係もよく、頑張って働いて頂いているので、とても助かっています。

蓼科高原バラクライングリッシュガーデン様よりお知らせ

カフェレストランはじめ、各ショップは入園無料です。

お知らせ

「生活安全講話」

開催日 令和8年2月6日(金) 時間 開場 午後1時30分~ 講演 午後2時~4時(予定) 会場 茅野市民館 2階 コンサートホール 内容 講演並びに寸劇 講師 茅野警察署・生活安全課

健康講座

令和8年 3月12日(木) 午前10時~ 「筋トレ体験会」を行います。 内容 健康講座、筋力チェック、筋トレマシン体験、ストレッチ体験 場所 カーブス オギノ 2階

理事会だより

【令和7年度】

第4回理事会 9月24日(水)

- ・事業等の実施状況報告(7・8月)について
- ・入会者の専決処分報告について
- ・各委員長(会員互助会長)報告について

第1号 顧問の選任について(富士見町長・市町村議会議長)

第2号 配分金基準の一部改正について

第3号 職員給与規定別表第2の一部改正について

第4号 財務規程に基づく文書の処分について

第5号 組織市町村長との懇談会について

第5回理事会 10月29日(水)

- ・事業等の実施状況報告(9月)について
- ・入会者の専決処分報告について
- ・各委員長(会員互助会長)報告について
- ・上半期監査報告(4月~9月)について
- ・定款第24条第5項の規定に基づく役員等の執行状況報告について
- ・上半期事業報告(センター総括・各委員会・会員互助会・事故関係)について